

令和6年度 教育実践研究論文助成要項

研究テーマをもって経営上の工夫・改善に取り組んでいる学校や個人（学年、教科、部会等のグループを含む）に対して助成を行うことを通して学校教育の向上発展に寄与します。

主催 公益財団法人日本教育公務員弘済会富山支部

応募概要

1. 応募の流れ

教育実践研究論文（学校部門・個人部門）



2. 応募部門

- ① 学校部門[学校、教育機関等の教育研究団体]
★所属長(校長等)を対象
- ② 個人部門[学校や教育機関等に勤務する個人(研究グループを含む)]
★所属長以外の教職員を対象 ※個人部門の申請には所属長の推薦が必要です。

3. 応募方法（WEBでの応募可能です）2、3ページ参照

- ① 各校につき、学校部門1件、個人部門（研究グループ含む）1件、合わせて2件まで応募できます。
- ② 5月31日必着で「教育実践研究論文助成申請書」と「教育実践研究論文助成申込書」を添付して応募してください。

4. 選考について

教育実践研究論文助成の選考基準

- (1) 現代の教育課題を適切に取り上げているか。
- (2) 教育課程上適切に位置付けられ、授業の改善に資するものとなっているか。
- (3) 園児・児童・生徒の主體的な変容・発達の姿が見られるか。
- (4) 理論と実践が一体となった研究であるか。
- (5) その研究内容は価値が高く、他の学校でも活用できるか。

5. 助成

学校部門（5万円以内） 個人部門（3万円以内）

6. 報告方法（WEBでの報告可能です）2、3ページ参照

教育振興事業選考委員会で助成を決定します。決定校(者)は、令和7年2月28日(金)までに論文(要旨1枚、本文A4・4枚8,000字余り)8部を提出してください。

※詳しくは24頁参照

7. その他

- 10月上旬の贈呈式で賞金の目録を渡します。また、優秀な論文は3月発刊の電子ブック『実践報告集』に掲載します。
- 適正に取得した個人情報を当会の教育振興事業の運営のために利用します。

【実践研究賞】 学校部門と個人部門の区別なく選考



最優秀賞(20万円) ……………	1編
優秀賞(10万円) ……………	2編
優良賞(5万円) ……………	3編
個人奨励賞(3万円)* ……………	1～5編

*個人部門の応募論文の中で、最優秀、優秀、優良賞以外で優れている論文を表彰します。

問い合わせ・送付先

〒939-8084 富山市西中野町1-1-18 オフィス西中野内
公益財団法人日本教育公務員弘済会富山支部 TEL:076-464-3703